

7TH ALL JAPAN

全日本キッズサンボ

KIDS SAMBO CHAMPIONSHIPS 2018

NOV
25
SUN

SHINJUKU, TOKYO

info@mca.jp



2018年11月25日(日) 10:30~
新宿コズミックセンター 地下・小体育室
主催：一般社団法人日本ジュニアサンボ連盟

 **KIDS SAMBO
JAPAN**
JAPAN JUNIOR SAMBO FEDERATION

2018年／第7回 全日本キッズサンボ選手権大会

1. 主催 一般社団法人 日本ジュニアサンボ連盟
2. 協力 新宿区レスリング協会
3. 主管 全日本キッズサンボ 大会実行委員会
4. 大会日程 2018年11月25日(日)
9:15 受付・計量・ドクターチェック [9:45まで] ※会場内にて実施
10:15 監督会議
10:30 開会式～試合開始(予定)
※表彰式は各階級決勝戦終了後随時行う予定です。
※スケジュールの変更がある場合は、会場内アナウンスでご案内します。
5. 会場 新宿コズミックセンター 地下1階 小体育室
東京都新宿区大久保3-1-2 Tel.03-3232-0071
[最寄駅] 東京メトロ／西早稲田駅 下車徒歩3分・東新宿駅下車徒歩10分
JR 東日本／新大久保駅および高田馬場駅より徒歩15分
6. 対象 幼児(年少)から中学生までの男女。かつ所属長と保護者の出場承諾がある選手。
7. 階級

幼児(申し込み状況に応じて設定)

小学1年生(7階級)男・女	20 / 22 / 24 / 26 / 28 / 30 / +30kg
小学2年生(7階級)男・女	22 / 24 / 26 / 28 / 30 / 32 / +32kg
小学3年生(9階級)男・女	24 / 26 / 28 / 30 / 33 / 36 / 39 / 42 / +42kg
小学4年生(9階級)男・女	26 / 28 / 30 / 33 / 36 / 39 / 42 / 45 / +45kg
小学5年生(12階級)男・女	28 / 30 / 32 / 34 / 36 / 39 / 42 / 45 / 48 / 51 / 54 / +54kg
小学6年生(12階級)男・女	30 / 32 / 34 / 36 / 39 / 42 / 45 / 48 / 51 / 54 / 57 / +57kg
中学生男子(9階級)	38 / 42 / 46 / 50 / 54 / 59 / 65 / 71 / +71kg
中学生女子(9階級)	37 / 40 / 43 / 47 / 51 / 55 / 59 / 65 / +65kg

8. 計量 所属毎に行います。時間内であれば、再計量できます。**体重オーバーは失格**です。
成長期の選手であることを考慮し、減量は絶対にさせないでください。
計量は着衣(下着類可)の状態で行います。着衣した衣類は一律500gであるとみなし、表示された体重からそれを差し引き計量します。
9. 競技方法
- (1) 参加人数に応じて、リーグ戦もしくはトーナメントで行います。
 - (2) 抽選および組み合わせは当連盟の責任において行います。
※重量級は応募状況に応じて体重区分を分ける場合があります。
 - (3) 試合時間は、幼児2分、小学生3分、中学生4分とします。
 - (4) **エントリー1名の階級は、認定優勝**とします。
 - (5) 参加人数の少ない階級については、隣接する階級との参考試合を行うことがあります。実施と組み合わせに関しては、当連盟に一任していただきます。
参考試合希望の有無、容認できる体重差を申込用紙に記入してください。
※参考試合を組めない場合もありますが、その場合も出場費の返還はいたしません。
 - (6) ルールは当連盟が定めるジュニアサンボ(キッズサンボ)ルールに則って実施します。
その他は大会実行委員会の定めによります。
10. 服装
- ・上衣: 赤および青のサンボジャケット。女子は白色のシャツ(丸首)をジャケット下に着用。
 - ・下衣: 赤および青のサンボショーツ。
(短パン・スパッツ可。ポケットや硬質な部品が附属していないもの)
 - ・サンボシューズ(裸足・レスリングシューズは不可/幼児は靴下での試合出場可)
※用具の購入方法などについてのご質問は大会事務局・吉澤宛に御連絡ください。

11. 参加資格
- (1) 中学生以下かつ15歳以下の男女で、道場（＝チーム）に所属していること
 - (2) 所属道場の責任者の推薦があること（＝出場申込書②）
 - (3) 本要項に同意し、申込書の誓約書に保護者の署名捺印があること（＝出場申込書①）
 - (4) 過去に脳の疾患を負ったことがなく、心身ともに健康であること
 - (5) 皮膚真菌症などの感染症がないこと
 - (6) 過去3ヶ月以内にサンボやそれ以外のスポーツにおける練習・試合などで頭部へのダメージを受けていないこと
 - (7) スポーツ安全保険等の傷害保険に加入していること
 - (8) 期日までに参加料を振り込んでいること（＝道場・チーム単位でまとめて振込み）
 - (9) 上記を全て満たす者

12. 表彰 1位から3位までを表彰します。

13. 参加費 一般 3,500円（1名につき） ※登録費は不要

参加費は、所属毎に、申し込み締め切り前日（2018年11月8日）までに、
下記連盟口座まで振り込んでください。

三菱東京UFJ銀行 大久保支店（店番364）
普通口座0091995
一般社団法人 日本ジュニアサンボ連盟
（シヤダンホウジンニホンジュニアサンボレンメイ）

14. 申込締切

2018年11月9日(金)必着

※所属毎に申込書をまとめて、下記の大会事務局まで郵送・または宅配便で送付してください。
申込書のメール受付も行いますが、その場合は参加料の振込控も併せて添付し（書類は3点）、
申込書の原本を必ず当日受付時に提出してください。
なんらかの事情で期日までに提出できない場合は事務局まで御連絡ください。

15. 注意事項

- (1) 大会中の事故について応急処置は行いますが事故に対する責任は負いません。
- (2) 試合中の負傷については、本人加入の保険で補うものとします。
- (3) 皮膚真菌症などの感染症がみられた場合には、事前に適切な処置を行ってから申し込みをご検討ください。
症状によっては、大会審判団（医務担当者）の判断により出場を御遠慮いただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 参加選手の保険証を御持参ください。
- (5) 表彰式は、赤のサンボ着で参加してください。
- (6) 本大会申込書の必要事項はすべて記載し、空欄がないよう御注意をお願いします。
- (7) サンボ用具が用意できない場合はレンタルがございます。事前にお問い合わせください。

大会事務局

<申し込みと問合せ先>

住 所：〒169-0073 東京都新宿区百人町2-22-16-214号
全日本キッズサンボ大会事務局

担 当：吉澤 昌(090-3348-6738/info@mca.jp)
田中泰秀(090-8857-5911)

※極力メールでの御連絡に御協力ください。

以上

2018年 全日本キッズサンボ選手権大会
出場申込書①(選手用)

※この用紙を申込書②(所属長用)と一緒に御提出ください。

申込日:2018年 月 日

ふりがな 氏名		所属		
性別: 男・女	年齢: 歳	生年月日:西暦 年(平成 年) 月 日		
身長: cm	学年: 年少・年中・年長 / 小学 年 / 中学 年生			
住所: 〒	都・道・府・県	区・市・町・村	保護者氏名:	続柄:
			電話番号: ()	

階級	幼児 / 小学 年 / 中学	男子 女子	kg級	現体重	kg
----	----------------	----------	-----	-----	----

サンボ・柔道・レスリング等の競技歴(経験年数・大会実績を、この欄にご記入ください)

・サンボ (年) 入賞歴等 2018 東日本 位 / 2017 東日本 位 / 2016 東日本 位
2017 全日本 位 / 2016 全日本 位 / 2015 全日本 位
2017 全国中学生 位 / その他

・レスリング (年) 入賞歴等

・柔道 (年) 入賞歴等

・その他

申込締め切り 2018年11月9日(金)必着

※ご記入いただきました個人情報は、本大会運営に関する目的のみの使用いたします。
また、情報を第三者に提供することはありません。

誓約書

一般社団法人 日本ジュニアサンボ連盟 会長 殿

私は、上記選手の出場の際し、次の事項を誓約いたします。

- 一、別紙大会要項の内容をすべて承諾し、大会ルールを遵守し、正々堂々と試合させることを誓います。
- 一、本大会期間中の事故や病気、競技上の怪我などの発生について、大会要項の通り主催者並びに主管者は一切責任を負わないことを承諾し、保護者の責任において子どもを参加させます。
- 一、大会に関する著作権、肖像権、それらに付帯する権利は、すべて主催者に帰属することを了承します。

2018年 月 日

保護者署名

(印)

2018年 全日本キッズサンボ選手権大会
出場申込書②(所属長用)

※この用紙を申込書①(選手用)と一緒に御提出ください。

申込日: 2018年 月 日

ふりがな 道場名	ふりがな 所属長名
住所: 〒 都・道・府・県	
Eメール:	携帯電話番号: _____ (_____)

以下の選手を出場に際し推薦いたします。また、参考試合への出場に関しては下記の通り連盟に一任いたします。

※参考試合の出場を希望 (します ・ しません)。

2018年 月 日

※参考試合の体重差は、_____ kgまで受諾します。

お名前 _____ (印)

No.	氏名	性別	学年	No.	氏名	性別	学年
1		男・女	幼・小・中 年	21		男・女	幼・小・中 年
2		男・女	幼・小・中 年	22		男・女	幼・小・中 年
3		男・女	幼・小・中 年	23		男・女	幼・小・中 年
4		男・女	幼・小・中 年	24		男・女	幼・小・中 年
5		男・女	幼・小・中 年	25		男・女	幼・小・中 年
6		男・女	幼・小・中 年	26		男・女	幼・小・中 年
7		男・女	幼・小・中 年	27		男・女	幼・小・中 年
8		男・女	幼・小・中 年	28		男・女	幼・小・中 年
9		男・女	幼・小・中 年	29		男・女	幼・小・中 年
10		男・女	幼・小・中 年	30		男・女	幼・小・中 年
11		男・女	幼・小・中 年	31		男・女	幼・小・中 年
12		男・女	幼・小・中 年	32		男・女	幼・小・中 年
13		男・女	幼・小・中 年	33		男・女	幼・小・中 年
14		男・女	幼・小・中 年	34		男・女	幼・小・中 年
15		男・女	幼・小・中 年	35		男・女	幼・小・中 年
16		男・女	幼・小・中 年	36		男・女	幼・小・中 年
17		男・女	幼・小・中 年	37		男・女	幼・小・中 年
18		男・女	幼・小・中 年	38		男・女	幼・小・中 年
19		男・女	幼・小・中 年	39		男・女	幼・小・中 年
20		男・女	幼・小・中 年	40		男・女	幼・小・中 年

「キッズサンボ」ルール概要

（日本ジュニアサンボ連盟作成）

【試合時間】

すべて1ピリオドで行う。 試合時間：幼児 2分／ 小学生 3分／ 中学生 4分

【勝 敗】

- ①一本勝ち
（即時終了）
 - ・ 立ち姿勢（足の裏のみで立つ）の状態でも背中から落ちるように投げた場合
 - ・ 相手と8ポイント差が開いた場合
- ②ポイント差
 - ・ 試合時間終了に獲得したポイントの多い方を勝ちとする
- ③その他
 - ・ 試合時間が終了し、両者同点の場合は次の優先順位で勝敗を決定する
 - 1) テクニカルポイントの得点（投げ技・寝技の得点）が多い方が勝ち
 - 2) ビッグポイント（大きなポイント）のある方（多い方）が勝ち
 - 3) ラストポイント（最後に獲得したポイント）のある方が勝ち

【ポイント】

①投 げ 技

- ・ 4ポイント： 相手を投げ背中から落とすが、自分の体勢が崩れた場合
立ち姿勢の状態でも相手を投げ、半身の姿勢（背中側90度以上180度未満）にする
- ・ 2ポイント： 相手を投げ半身の状態にするが、自分の体勢が崩れた場合
立ち姿勢の状態でも相手を投げ、尻・肩・腹をマットにつかせる
- ・ 1ポイント： 相手を投げ、尻・肩・腹をマットにつかせるが、自分の体勢が崩れた場合

②寝 技

- ・ 4ポイント（抑え込み：20秒）
- ・ 2ポイント（抑え込み：10秒）

※抑え込みは、相手の胸に、胸・脇・背中の中のいずれかの部位を密着させ、相手の両方の肩甲骨をマットに固定した時点から始まる。1試合4ポイント（最高2回まで）まで有効。その後は、完全に半身（90度）になるまで抑え込みは継続する。

③リフト

- ・ 4ポイント：タックルやリフトで、相手の全身を腰より高い位置に完全に持ち上げる

※持ち上げた時点でブレイクし、投げとしての見込みポイントを与える。

④その他

- ・ 反則・消極行為により、相手選手にポイント（パッシーブ）が入る場合がある

※次項参照。選手は、より積極的な攻撃が望まれる。

パッシーブ＝1回目：アテンション／2回目：相手に1P／3回目：相手に2P／4回目：失格

【禁止事項】

- ・中学生以下の試合における、関節技および痛め技
- ・頸椎のみを抱えるなど、首に負担を与える投げ技
- ・バスター（スラム）。リフトをし、そのまま投げに移行すること
（スタンド状態からリフトした場合、持ち上げた時点で見込みポイントを与える）
- ・カニバサミ
- ・頭から先につく技。※内股、隅み返し等で左記の状態になった場合は反則とする
- ・絞め技。相手の口や鼻を塞ぎ、呼吸を妨げること
- ・打撃を加えること。組まずに足払いなどを行うこと
- ・その他、危険と思われる行為

※上記行為が見られた場合あるいは危険と思われた状態に陥った場合は、審判の判断で試合を止め、注意をする。注意後も同様の行為を続ける場合は、次の順で相手に反則ポイントを与える。

反則事項を1試合中に連続して行った場合＝1回目：相手に1ポイント／2回目：失格

●「関節技に準ずる危険な状態」の認識について：

故意か故意でないかにかかわらず、関節が固定され、危険と思われる状況になった場合はブレイクとする。

（例1）うつぶせの相手を抑え込もうと脇から腕を差して返そうとしている状態では、防御側選手の腕（上腕部分）が90度以上背中方向に曲がる、あるいは審判が危険と判断した場合はブレイクしてスタンドから再開する。

（例2）うつぶせ、亀の状態の相手を抑え込むために、頸椎に負担をかける状態にしてコントロールすること。

【その他】

- ①握手 手：試合開始・終了時は、センターサークルにてお互いしっかり握手をする。
- ②服装 装：上半身：コーナー色のサンボ着／下半身：コーナー色の膝上の短パン・スパッツ等
／足：サンボ用シューズ

- ・短パン・スパッツ等は、硬質の物質がついていないものとする
- ・女子はジャケット内に、白を基調とした首元にゆるみのないシャツを着用すること
- ・男子はジャケット内に衣類は着用しないこと
- ・サポーター類の使用は認める。ただし、硬質な部品がついていないものとする

【備考】

上記に明記していないルールに関しては、原則としてFIAS（国際サンボ連盟）ルール規定による。ただし、大会毎に規定を設け、大会審判長が認めた場合は、それを優先することができる。

以上